

シルバ－本庄



今年はやります！
はつらつシルバ－
フェスティバル



目次

●令和五年度定時総会開催	2P	・ 接遇研修に参加して	
●職場紹介	3P	●はつらつシルバ－フェスティバル開催のお知らせ	6P
・ 図書館での就業		●センター受託業務活動ほか	7P
・ 生活力アップサポートサービス		・ 秩父市シルバ－のフレイル予防教室視察	
●事業活動報告		・ 測定員養成講習会へ補助員派遣	
○安全・適正就業委員会	4～5P	・ シルバ－人材センターにおける重篤事故発生状況	
・ 自動車安全運転講習会に参加して		●会員投稿	8P
・ 自転車安全運転講習会に参加して		・ やりたいことのある幸せ	
・ 刈払い除草安全研修を受講して		・ 笑みの会	
○事業部会	5P	●理事会開催と決議事項報告	8P
・ 事業部会の業務内容について		●入会説明会案内、投稿募集	8P
・ PRとボランティア活動に参加して		編集後記、会員の登録状況	

安全・適正就業全国共通スローガン

「安全は
無理せず焦らず
油断せず」



発行所 公益社団法人 本庄市シルバ－人材センター

本 所 〒367-0062 本庄市小島南1丁目8番4号 TEL0495-23-1356 FAX0495-23-0732
https://webc.sjc.ne.jp/honjoh/index E-mail : honjoh@sjc.ne.jp
児玉支所 〒367-0217 本庄市児玉町八幡山368 TEL0495-73-1256

令和五年度定時総会開催

第三次中期計画の積極的推進

「地域に求められる活力あるセンターづくり」

6月28日(水)、本庄市民文化会館において公益社団法人本庄市シルバー人材センターの令和五年度定時総会が開催されました。監査報告、令和四年度事業報告、令和四年度収支補正予算、令和五年度事業計画及び収支予算の報告が行われた後、議事事項として第1号議案から第18号議案について審議が行われ、議案通り可決承認されました。

総会では、吉田信解理事長から、「我が国で新型コロナウイルスの感染者が確認されてから3年余りが経ち、会員の皆様もコロナにより生活が一変し就業やご家庭内でも、不安と我慢の続く日々を送られたことと思います。現在、感染法上の位置づけが2類相当から5類に引き下げられ、日常の感染対策については、個人や事業者の自主的な判断に委ねられることとなりました。マスク着用では、高齢者施設や医療機関受診時など着用が奨励されている場合を除き、個人の判断が基本となっています。

これからの季節の就業でマスクをしていて熱く感じた時、息苦しくなった時などは適宜マスクを外し、屋外では人と人の間隔を取っての作業をお願いします。ご自身の健康を守っていただくようお願いいたします。また、これからも新型コロナウイルスと共存してい



く事は変わりませぬ。部屋の換気、三密回避、手指消毒などの基本的な感染対策の励行は続けていただきます。このような中で、今年10月からは「適格請求書等保存方式」いわゆるインボイス制度が導入されます。

これは、請負就業の配分金に含まれる消費税に係してくるものですが、会員の皆様に影響が及ぶことのないよう、理事の方々を中心に検討しております。また、来年秋施行予定の「フリーランス新法」に向けた準備も進めています。

人生100年時代を見据え、「生涯現役社会」への取り組みが進められていく中で、高齢者の一層の活躍が期待され、シルバー人材センターの役割は重要なものとなって参ります。

長引くコロナ禍により、全国のシルバー人材センターは仕事の受注落ち込み、会員の減少など大きな影響を受け、仕事量は令和三年度、四年度と回復傾向にありますが、会員数は減少したままです。会員の減少は当センターも例外ではありません。

特に、新規加入者は、再雇用制度の定着、定年延長など60代が就労出来る環境整備が進んでおり、今後は、60代の新規加入者の確保が難しい状況になっています。

当センターでは、今後は、拡大の余地のある「女性」を対象に入会促進を図るべく、「女性限定の入会説明会の実施、女性の会「ひまわり会」の活動を通じた入会意欲を高めるような環境づくりを進めます。また、安全就業は、シルバー事業遂行の根幹であり、今年も「各種安全講習会」、「健康管理講習会」の実施、安全保護具の適正使用に向けた啓発活動、就業現場の巡回指導などで就業災害ゼロを目指していきます。

今後とも、当センターでは、高齢者の生きがいと地域のニーズを結ぶ架け橋となり、会員の皆様の「生活の充実」や「健康増進」を図るとともに、活力ある地域社会づくりに貢献できますよう、各種事業に積極的に取り組んで参りますので、皆様方には、引き続きのご理解、ご協力をお願い申しあげます。」との挨拶がありました。

その後、今年度「本庄市シルバー人材センター表彰規程に基づき、退任された役員(4名)の方々の表彰及び正会員(10年以上14名)の表彰が行われた。続いて来賓の「本庄市議会・富田議長」「熊谷公共職業安定所本庄出張所・正田所長」より祝辞をいただきました。

○退任役員表彰(敬称略)

金子正明 高田守康 田中富江 岡芹博

○10年以上会員表彰(敬称略)

田島くにえ 加茂下トセ 浅見富子 石川佳功
小野紀久 五十嵐久恵 福澤一晃 福澤美恵子
小島博子 根岸秀之 高橋孝夫 武井俊雄
宮下進 村椿静野

○新役員紹介(敬称略)

理事長 吉田信解
副理事長 荒井一夫
専務理事兼事務局長 市川一正
理事
荒井秀雄 大塚隆司 笠本彰 片山恭子
菊池文子 長友植子 中原貞子 深町好
福島秀雄 皆川輝夫 百瀬和明 山田剛
監事
青木貴子 入利雄
以上17名、よろしくお願いたします。

●職場紹介

・図書館での就業

本庄市立図書館本館が夜間も開館していることをご存じでしょうか。

平成29年度に本館の建物をリニューアルしたのを機に、毎週木・金曜日は夜8時まで図書館利用サービスが延長されました。その対応のため、昼間の職員からバトンタッチし、17時15分から20時15分の3時間、私達シルバ会員4名が、3人一組のローテーションで就業を行っています。

図書館の業務は多岐にわたり、本の貸出返却だけでなく、利用者カードの発行や予約・リクエストの申請受付などのカウンター業務に加え、分類ごとに本の配架や閉館時の戸締め等も行っています。

利用者からの様々なご要望にお応えするため、戸惑うことも多々ありますが、「夜間も開いていてくれて助かります。」とのうれしいお声をいただくこともあります。

これからも、チームワークよく、笑顔での対応を続けていきたいと思えます。

皆様もぜひご利用ください。

浅香さん



・生活力アップサポートサービス

UNさん

私は、令和2年8月からこの仕事をしています。きっかけは、シルバ人材センターに入会したときに「生活支援養成講座」を受講したことでした。

その時、自分にはよそのお宅に入って家事支援など出来ないと言った決めつけていたこともあり、センターから仕事の紹介があった時は、ためらいもありましたが、養成講座を受講したことでもあり、受ける事にしました。

仕事の内容は掃除が主で、各部屋に掃除機をかけ、床板部分は水拭きをします。他に浴槽、トイレ等は様子を見て、ご本人が出来ない部分を洗浄し、作業手順書にそって進めています。

利用者の方は、高齢で一人住まいです。以前、腰を痛めたそうので、力を入れる作業は出来ないのですが、ハンディモップで家電や机、家具等を拭いたり、拭き掃除に使う雑巾を用意したり、ご自分で出来る事はゆっくりですがやられています。

作業終了後は、健康観察ということで、ご本人の様子（食欲と体調は良好か不良か）を確認します。また、短い時間ですが、ご本人から近況や「自分の事が自分で出来る間は、この家で暮らしたい。」などの話をしてくれます。

私は、話を聞くことしか出来ないのですが、利用者の方の気持ちに寄り添いながら、これからもこの仕事を続けていきたいと思っています。



本庄市マスコット「はにぼん」

●事業活動報告
○安全・適正就業委員会

・自転車安全運転講習会に参加して

大塚委員長

自転車安全運転講習会が3月1日(水)2日(木)の2日間、本庄市勤労青少年ホームで実施され、会員38人が参加しました。

講師は、トヨタ自動車のスペシャリストで、座学講習の後にグループ討議の形式で、モニターを見て、KYT(危険・予知・トレーニング)シートを完成し班別に発表するというものでした。

講習の中で、車は「時速60kmのスピードでは2秒間脇見をすると33.3m進んでしまいます。」という話があり、十分な車間距離を取ることや、運転のメカニズムについては、「認知、判断、操作」の繰り返しで、特に「視覚不認知が事故に繋がる」との話がありました。対策としては、焦り・慣れ・思い込みへの注意が必要とのことでした。

また、トヨタにはトヨタの5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)という教えがあり、「いつでも車内を整えておく精神が事故防止に繋がる」という考えを教えてくださいました。

大変有意義なお話を聞け、グループ討議での気付きもありました。今回の講習内容を役立て、日々安全運転を心掛けたいと思います。

・自転車安全運転講習会に参加して

皆川委員

「果たして何人が講習に参加されるのかな。何と、30人以上も。シルバリーの皆さんは真面目な方が多い。」

自分自身は、ほとんど自転車を使用しないので、あまり力が入っておりませんでしたが、講義の初っ端から、自転車に乗っていた小学生が高齢者と衝突し何千万円の損害賠償が発生したとの話で、耳が大きく講師の話に傾きました。

交通事故の20%が自転車絡みであり、殆どが違反状況とのこと。



「はて?自転車の違反って何だっけ?自問自答。」
「酒の会があるので自転車で。」なんて皆さん心当たり有りませんか?これは飲酒運転で違反です。

横断歩道の走行や2人乗り、並列走行など色々違反があることに唖然としました。

先日、雨の日一斉取締りで、傘差し運転で50人以上の片手走行の違反者が出たとのことでした。

ヘルメット着用はまだ努力義務ですが、講習終了後、自宅に帰るまでに果たして何人が自転車ヘルメットを着用しているのか調べてみると、行き合った9台中ヘルメット着用者はゼロでした。

安全のために是非ヘルメットの着用をお願いします。

・刈払い除草安全研修を受講して

黒崎さん

今回、安全研修でどのような話が聞けるのか楽しみでした。刈払い機で作業をするにあたり、私なりにいろいろな情報や知識を学べるかなど受講への期待値が高まりました。

まず飛び石による事故で、意外と遠くに飛んでいくこと、またキックバックにより刈刃が右方向に跳ね上げられ、物や人への思わぬ事故につながるという怖さが分かりました。

そして、作業中、車の走行してくるのが分からず、「車が来るよ。」と声を掛けられたこともありヒヤリハットして危ないと感じたこともありました。このような場所では、最初は気付いていなくてもしばらくすると作業に集中し忘れがちになることもあるからです。

最後に、作業終了後、周辺の建物や車両などに対し、損傷の有無の確認をすることが大切であるということがわかりました。後の、トラブル防止につながるからです。



それぞれの現場に対応した対策をとること、例えば防護ネットの設置、監視者の配置などは危険の頻度を減少させ安全作業につながることも分かりました。私は安全に対する意識がまだまだ低いところもあります。このような安全研修を受講したことで、安全対策を学び、その取組みを把握し理解を深められてよかったですと思います。

これからも常に緊張感をもって刈払い除草作業に従事していきたいと思っています。



○事業部会

百瀬部会長

・事業部会の業務内容について

事業部会は理事5名で構成されています。今年度は新たに2名の女性理事が加入して活動をスタートしています。

業務内容

- 事業計画の策定
 - * 中期計画（5か年）とそれに基づく年度計画
- 年度計画遂行の為の予算の策定と執行
- シルバー人材センターの普及啓発活動の実施
 - * 地域社会に貢献する清掃ボランティア
 - * 各種イベントに参加してのシルバのPR
 - * 各種研修及び講習会
- 事務局からの提案事項の検討
 - * 配分金基準単価
 - * シルバー事業の実施に関わる事項
 - * その他、事務局からの要請による事項

以上が事業部会としての主な業務内容です。会員のために、またシルバー事業の繁栄のために微力ながら頑張りたいと思います。

・PRとボランティア活動に参加して

事業部会活動の一環として、こだま千本桜まつり（4月2日）と本庄総合公園春まつり（5月14日）に参加させていただきました。本庄総合公園春まつりは、午後雨となつてしまいましたが、両まつりとも大勢の人出で

荒井部会長

賑わう中、PRパンフレット配布により、シルバー人材センターを多くの方々に知っていただく良い機会になったと思っています。

また、地域貢献活動として、本庄駅北口及び南口ロータリーの清掃・除草（7月8日）を二班に分かれて行いました。除草後に離れて眺めると綺麗になり、爽快感を味わうことができました。特に感じたのは、生け垣の中のポイ捨てゴミが以前に比べ少なくなったと感じました。時々ニュース等でゴミ問題が散見されますが、基本的に各人がゴミの持ち帰りを徹底すれば、清々しい気持ちで、本庄祇園まつりを楽しむ事ができるのではと感じました。



・接遇研修に参加して

植木の手入れに就いて、3年が経ちました。剪定作業はだいたい慣れてきてスムーズに出来るようになりましたが、私は人見知りで、自分を表現するのが難しく、依頼者の方々とコミュニケーションがうまくとれず苦労しています。

笠原さん

そんな時に接遇研修を受けて、今まで気がつかなかった「接遇マナー5原則」などを分かりやすく説明していただき、改めて接遇の大切さを感じました。

これを機会に、相手の気持ちに寄り添える接遇力を身につけることでコミュニケーション不足を克服して、さらに一緒に仕事をする仲間と、より良い関係を維持できるように努力していきたいと思っています。

そして、仕事の依頼をいただく皆様に、シルバー人材センターに依頼して良かったと言っていただけのように、期待を越える剪定技術の向上を目指し、これからも働く意欲を高めていきたいと思っています。



第11回はつらつ シルバ－フェスティバル

日時 令和5年10月1日(日)
午前10時30分～午後3時00分
会場 本庄市児玉文化会館セルディ
本庄市児玉町金屋728-2



花苗無料配布・孺恋高原キャベツ原価販売
アトラクション・作品展示等実施予定！

詳細は下記ホームページにて随時更新中
皆様のご来場をお待ちしております！！

HP: <https://webc.sjc.ne.jp/honjoh/index>

主催 公益社団法人本庄市シルバー人材センター

お問い合わせ先 TEL:0495-23-1356 埼玉県本庄市小島南1-8-4



●センター受託業務活動ほか
・秩父市シルバーのフレイル予防教室視察

増野さん

今回、フレイル予防サポーター代表7名と職員3名で、「自前」サポーター養成への取組みの環境として、秩父SCでのフレイル予防教室を視察しました。

この教室は、10月4日から12月13日までの10回コースで、受講者はシニア世代38名（男性9名、女性29名）と一般市民で構成され、毎週火曜日の午前・午後の二部形式で実施されています。

視察時は4回目なので、講座のプログラムに大分慣れ親しんだ感じで、サポーターと受講者が和気あいあいと、楽しく元気に取組んでいました。

内容的には指南書にもとづいた流れと、独自の手法を用いて、合唱（もみじ）や童謡を手話で振り付けたもの等々、工夫されており、参考になりました。

講座の途中、地元ちちぶFMの取材が入り、視聴者インタビューを求められ、本庄SCの取組みについての活動を紹介させていただきました。

今回の視察で得た経験を活かし、1人でも多くの人が、フレイル予防に興味を持ち、誰もが安心して暮らせる福祉の街作りに寄与して行くよう、サポーター養成に取組みたいと思います。



・測定員養成講習会へ補助員派遣

YFさん

いきいき埼玉連合本部からの受託事業として7月10日、深谷市で行われたフレイル予防測定員研修の補助員として2名が参加。当日は、近隣のSCから受講者13名（本庄SCは2名）が集まり6項目の測定について指導サポートをおこないました。

測定項目はフレイル指標として

①歩行速度

②アップ&ゴー

③握力

就業安全指標として

④5回いす立ち座りテスト

⑤閉眼バランステスト

⑥ステップテスト

一連の講習が終了後、関連の試験を行い合格者に修了証の授与が行われました。本庄SCの2名も修了証を受領しフレイル予防出前講座の新戦力として、今後の活動を行っていきます。



シルバ一人材センターにおける

重篤事故発生状況（『月刊シルバ一人材センター』2023年7月号より）

1. 就業中の事故

令和4年度の重篤事故の約6割が「墜落・転落」です。毎年度増加傾向にあり、中でも植木剪定、樹木伐採での事故は約半数の7件と多く発生しています。保護帽、安全帯は必ず着用する必要があります。

2. 就業途上の事故

令和4年度の重篤事故の内、徒歩が5件、自転車が4件、バイクが1件です。事故原因は必ずしも本人に過失責任があるとは言えない事故もありますが、自転車は軽車両です。左側通行・一時停止を守る事、ヘルメット着用（義務化）等とともに、周囲への注意をすることも必要です。

重篤事故の推移

※重篤事故＝死亡または6か月以上の入院

※（ ）の数字は女性で内数

年度	就業中			就業途上			総件数		
	死亡	入院	小計	死亡	入院	小計	死亡	入院	合計
平成30年度	29(3)	8(1)	37(4)	14(4)	2(0)	16(4)	43(7)	10(1)	53(8)
令和元年度	12(0)	9(1)	21(1)	6(1)	10(2)	16(3)	18(1)	19(3)	37(4)
令和2年度	14(0)	12(0)	26(0)	13(5)	2(1)	15(6)	27(5)	14(1)	41(6)
令和3年度	20(0)	7(0)	27(0)	6(3)	6(1)	12(4)	26(3)	13(1)	39(4)
令和4年度	15(4)	4(0)	19(4)	5(2)	5(0)	10(2)	20(6)	9(0)	29(6)

●会員投稿

・やりたいことのある幸せ

SNさん

私は、退職したら「好きなことをいっぱいしたい」と思っていました。

そのひとつにゴルフがあります。私のゴルフの楽しみは、二つあります。

一つ目は、練習や工夫を重ねること、少しずつスコアが良くなることです。「何番のクラブを使うか」「グリーンへの傾斜を考えてどこをねらうか」など、常に考えてプレーします。

友人からアドバイスをもらったり、テレビのゴルフトーナメントやレッスンの動画を見たりして活かすようにしています。二つ目は、ゴルフを通じて、人との交流ができることです。

友人との会話が弾み、楽しく学びの時間となっています。スコアが芳しくないときは、「ゴルフは健康のため」と自分を励まし、

美しい景色の中、友人とゴルフを楽しんでいきます。

「ゴルフは健康のため」と自分を励まし、美しい景色の中、友人とゴルフを楽しんでいきます。



本庄市マスコット「はにぼん」

・「笑みの会」

飯塚さん

趣味の籐の教室の名前は、笑みの会です。籐を始めて30年になります。5年に1度の割合で作品展をやっています。作品展がコロナ禍でなかなか出来なかつたのですが、5月19日、20日と開催出来、大成功でした。

籐は細く棒状の物です。3mm、2.5mm、2mm、1.5mm、1.2mm、平芯など色々種類があります。籐に色を着けるのは、自分で染粉の量を調整しながら染めます。作品を作る前は水で籐を湿らせて、柔らかくしてから編み始めます。作るものによつては、白本ざらしと区別して使います。お人形さんを作る時、顔は一つですが、足、手、靴は二個同じ形、大きさに作るので大変です。しかし、良く出来た時は嬉しいのです。

お稽古が終わった後の、皆とのカフェも楽しみます。

一つの区切りが終わった後の食事会なども、また一段と楽しみます。



●理事会開催と決議事項報告

令和四年度

- 【第10回理事会】11月30日
(1) 正会員2名入会の承認
(2) 正会員2名退会の承認
(3) 利益相反取引の承認
(4) 利益相反取引の報告
【第11回理事会】12月28日
(1) 正会員5名入会の承認
(2) 正会員7名退会の承認
(3) 利益相反取引の承認
(4) 利益相反取引の報告
【第12回理事会】1月31日
(1) 正会員4名入会の承認
(2) 正会員5名退会の承認
(3) 利益相反取引の承認
(4) 利益相反取引の報告
【第13回理事会】2月27日
(1) 公益社団法人本庄市シルバー人材センター公共就業選考委員会設置要綱の一部を改正する要綱(案)の件について
(2) 令和4年度収支補正予算(案)の件について
(3) 令和5年度事業計画(案)の件について
(4) 令和5年度収支予算(案)の件について
(5) 役員賠償責任保険契約締結(案)の件について
(6) 公益社団法人本庄市シルバー人材センター正職員給与規程の一部を改正する規程(案)の件について
(7) 公益社団法人本庄市シルバー人材センター再雇用職員就業規則の一部を改正する規則(案)の件について
(8) 公益社団法人本庄市シルバー人材センター嘱託職員就業規則の一部を改正する規則(案)の件について
【第14回理事会】2月28日
(1) 正会員13名入会の承認
(2) 正会員2名退会の承認
(3) 利益相反取引の承認
(4) 利益相反取引の報告
【第15回理事会】3月31日
(1) 正会員13名入会の承認
(2) 正会員28名退会の承認
(3) 利益相反取引の承認
(4) 利益相反取引の報告

入会説明会案内

- ◇毎月第2・第4火曜日(午前10時より)
シルバ一人材センター本所
本庄市小島南1-8-4
◇毎月第3金曜日(午前10時より)
アスピアこだま内児玉公民館
本庄市児玉町八幡山368
◇女性向け説明会
奇数月第1水曜日(午前10時より)
シルバ一人材センター本所
(令和6年1月3日は休みです)
※当日が祝日に当たる場合は休みとなります。

Table with 4 columns: 会員の登録状況 (人), 男, 女, 計. Rows for 令和4年7月31日 and 令和5年7月31日.

投稿募集

センターでは会員の皆様の本誌へ掲載する原稿を募集しております。就業の体験談、旅行記、ペットや趣味などについて200〜400字程度の内容でセンターへ投稿して下さい。匿名でも記名でもかまいません。お待ちしております。

編集後記

コロナの位置付けが、「2類」相当から「5類」へ引き下げられました。

今号ではコロナ禍で中止となっていた「はつらつシルバフェスティバル」を開催するにあたり、案内を掲載しましたが、感染対策は個人の判断となりますが、十分留意してお越しく下さい。ご来場をお待ちしております。